

令和4年度 一般選抜・共通テスト選抜試験「小論文」

下記の文章は、戦後日本を代表する哲学者の一人である鶴見俊輔（1922-2015）が、「よい文章とは何か」について述べたものです。これを読んだうえで、後の問題に答えなさい。

この課題文は著作権の関係により掲載できません。

この課題文は著作権の関係により掲載できません。

(鶴見俊輔『文章心得帖』、ちくま学芸文庫、2013年より作成)

**【問題】**

まず、あなた自身が「紋切型でない言葉」を創り出したと思える経験か、または、他者の書いた「紋切型でない言葉」に出会ったとあなたと思える経験を詳しく具体的に述べなさい。さらに、なぜそれが「紋切型でない言葉」だといえるのかについて説明しなさい(合わせて600字以内)。